

令和3年 7月

昨年から地域おこし協力隊に参加して、この8月で1年が経ちました。このプログラムに参加できたことを光栄に思いますし、朝倉にはとても感銘を受けました。この1年は、オンラインツアー、モニターツアー、サイクリングフェスティバルなどのイベントに参加しました。また、個人的には、初年度最大のプロジェクトは、朝倉の英語版ポータルサイト「Visit Asakura」の立ち上げでした。

外国人にとって、朝倉の情報はとても不足していました。例えば、私の着任当初、Googleや「Asakura（朝倉）」と検索すると、「もしかして：Asakusa（浅草）」という表示が出ていました。これでは、インバウンド観光のプロモーションとしては、あまり良い状況とは言えません。そこで、外国人観光客に朝倉のことをもっと知ってもらうために、ポータルサイトを立ち上げました。

残念ながら、今年もコロナの状況は改善されず、海外からの観光客は来ていません。来年に希望を託すことはできても実際はなかなか難しいと思います。そのため、ウェブサイトのコンテンツを増やしつつも、日本に住んでいる英語圏の人をターゲットにして、単なる観光地ではなく、朝倉市の活気ある側面を伝えるために、より深いストーリーを取り上げていきたいと思っています。一年目はコロナの影響で大変な年でしたが、地元の方々の協力を得て、個人的に写真展を開催することもできました。

二年目も、朝倉市についての知見をより深く掘り下げていきたいと思います。これからも、よろしくお願い致します！

